

平成24年度第6回教育研究評議会議事要旨

日時	平成24年10月10日（水）13:30～14:09
会場	本部管理棟第1会議室
出席者	吉村学長（議長）、熊田、西田、本橋、中田、四反田、澤田、小川、伊藤、齊藤、今野、川東、佐藤、志立、山本、大友、神谷、加賀谷各評議員
欠席者	立花評議員
陪席	後藤理事、榎本、池村各副学長
監事	渡部、小林各監事

議事

1. 平成24年度第5回教育研究評議会議事要旨、平成24年9月27日臨時教育研究評議会（書面審議）議事要旨の確認
第5回教育研究評議会及び9月27日開催の臨時教育研究評議会の各議事要旨が確認された。
2. 審議事項
 - （1）秋田大学における履修証明プログラムに関する規程の制定について
中田副学長から資料により説明があり、了承された。
 - （2）国立大学法人秋田大学兼業規程の一部改正について
熊田理事から資料により説明があり、了承された。
3. 連絡・報告事項
 - （1）平成23年度財務諸表の承認について
後藤理事から資料により報告があった。
 - （2）過半数代表者及び代議員の選出について
熊田理事から資料により報告があった。
 - （3）国立大学法人秋田大学と東北公益文科大学との連携協力に関する協定について
学長から資料により、10月3日に東北公益文科大学を訪問して連携協力に関する協定が締結されたことの報告があり、今後の取組内容について説明があった。
 - （4）国立大学法人秋田大学海外拠点規程の制定について
学長から9月27日に臨時教育研究評議会を書面審議にて開催し、本学海外拠点規程の制定について審議した結果、了承されたことの報告があった。
 - （5）秋田大学モンゴル事務所の開設について
榎本副学長から、10月8日に本学初の海外拠点となったモンゴル事務所の開所式をモンゴル科学技術大学で挙行了たことの報告があり、席上配付の写真によ

り同大学学長との締結及びテープカットの様子等が紹介された。

- (6) フィリピン大学との大学間交流協定締結について
榎本副学長から、資料によりフィリピン大学との大学間交流協定の締結が行われたことの報告があった。
- (7) 第46回秋田大学祭について
本橋理事から、10月20日及び21日の両日手形キャンパスにて開催することの連絡があった。
- (8) 全学駅伝競走大会について
本橋理事から、11月3日に全学駅伝競走大会を男子41.6km、女子14.0kmのコースで実施予定であることの連絡があった。
- (9) 東京サテライト月間業務報告について
学長から資料により報告があった。

4. その他

- (1) 学生、教職員の喫煙について
学長から資料により、本学卒業生から本学学生、教職員の喫煙マナーの悪化に係る指摘メールが学長あてに届いたことの報告があった。喫煙者は灰皿を携行し、自分の吸い殻は自分で持ち帰るというマナーをしっかりと守り、大学周辺住民に決して迷惑をかけないように各部局において周知徹底を図ってもらいたい旨の要請があった。
- 学生の処分について
四反田教育文化学部長から、同学部学生の交通事故にかかる処分として、9月19日開催の同学部教授会において審査し、停学10日間の懲戒を決定した旨の報告及び陳謝があった。
引き続き、小川工学資源学研究科長から、同学部学生の窃盗事件にかかる処分として、9月27日開催の同学部教授会において審査し、停学3か月の懲戒を決定した旨の報告及び陳謝があった。
- 公益通報に関する調査報告について
公益通報調査委員会委員長の熊田理事から、席上配付資料（終了後回収）により、平成20年度に附属病院特別医療機械設備として中央検査部に導入した高度統合迅速検体検査システムに係る公益通報調査委員会の調査結果について報告があった。
続いて、学長から、改めて教育研究評議会の中に調査委員会を設置し調査内容を精査すること等の提案があり、了承された。
- 人権倫理委員会からの調査報告について

人権倫理委員会委員長の熊田理事から、教員のハラスメントに関して人権倫理委員会の中に調査委員会を設置して調査を行ったことの報告があり、続いて調査委員会委員長の西田理事から調査結果について報告があった。

その後、学長から、改めて教育研究評議会の中に調査委員会を設置し調査内容を精査すること等の提案があり、了承された。

澤田医学系研究科長及び伊藤医学部附属病院長から、本件に関する陳謝と今後一層の綱紀粛正に努めていきたい旨の発言があった。

- 次回教育研究評議会は、11月14日（水）13時30分から開催することとした。

以上